みんなでつくる　福祉のまち　いわぬま

社協だより

２０２０．７．１　NO.１５７

自宅で出来るレクリエーション

岩沼市デイサービスセンターさとのもりでは、利用者の方々に楽しんでいただけるよう、様々なレクリエーションを行っています。その中で自宅でも簡単に出来るゲームを紹介します。

カレンダーの裏に点数を記入し床に並べます。一番遠くの高得点をめがけてお手玉５個を同時に投げ、点数を競います。一見簡単な様に見えますが、なかなか難しく何度もチャレンジしたくなります。

新型コロナウイルス感染症予防対策のため自宅で過ごす時間が多い今、ぜひご自宅にあるもので作ってみてはいかがでしょうか。

もくじ

Ｐ２　事業報告・決算
Ｐ３　特例貸付・住居確保給付金
Ｐ４　遊具貸出のお知らせ
Ｐ５　各種お知らせ
Ｐ６　社協会員募集等

ＴＥＬ　（０２２３）２９－３７１１
ＦＡＸ　（０２２３）２９－３３４１
ホームページ
http://www.iwashakyo.or.jp/

発行　社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会
〒９８９－２４２７　宮城県岩沼市里の杜３-４-１５　岩沼市総合福祉センターあいプラザ内

令和元年度 事業報告・決算

地域も関わり合える福祉学習の充実

福祉教育実践普及校の小、中学校全校指定や福祉体験学習など各種事業を継続実施するとともに、県社協の助成事業を活用し福祉学習のアドバイザーを派遣するなど児童生徒に対する福祉教育が継続的に行われるよう努めました。さらに、地域や学校、関係機関、団体と連携して各種事業を実施しました。

地域を支えるボランティア育成と活動支援の充実

各種講座や事業を通してボランティアの育成に取り組むとともに、ボランティアセンター機能の充実を図り、ボランティア活動の支援に努めました。

気軽に参加できる地域づくりの充実

新型コロナウイルス感染症予防のため一部サロン事業等を中止しましたが、事業内容等の見直しを図りながら各事業を実施し地域づくりを考える機会を提供するとともに、助成制度や用具等貸出事業、ボランティアの紹介等により地域のサロン活動等の支援に努め、気軽に参加できる地域づくりを推進しました。

福祉意識を高め地域活動を促す情報発信の充実

広報活動においては、社協だよりやホームページ等を活用し市民の方々に地域福祉を身近に感じてもらい、地域づくりや地域活動への関心と参加意欲を高めていただくよう情報の発信・提供に努めました。

一人ひとりを支える相談・生活支援の充実

相談・生活支援事業については、行政や関係機関と連携し、相談者に合った支援や制度等へ適切に繋ぐことにより課題解決や自立に向けた相談、支援に努めるとともに、令和２年３月には感染症に係る多くの生活困窮者の相談・支援にあたりました。また、各事業においては、事業内容等の見直しを図りながら事業計画に沿って実施しました。

地域福祉を推進する連携・協働の充実

ふれあいの広場の開催や岩沼市生活支援体制整備事業の受託などにより、岩沼市や地域福祉を推進する関係機関・団体等との連携・協働がさらに深まりました。また、町内会連携地域福祉活動モデル事業においては、町内会が主体となってサロン活動や見守り活動等の地域づくりを指定終了後も継続されるよう支援に努めました。

地域を支えるための基盤強化

新たに事業評価委員会を設置するなど地域福祉活動計画の適切な進行管理に努めるとともに、諸規程の改正や役職員の研修の充実を図るなど組織体制や運営基盤の整備に努めました。また、介護保険事業においては、デイサービスセンターの利用者の入院や施設への入所等が多く前年度より利用者、収入とも減となりましたが、無料体験等を通じて新規利用者の確保等に努め、経営の安定を図りました。

収入の部

［単位：円］

①会費収入	4, 734, 400
②寄附金収入	518, 735
③経常経費補助金収入	33, 600, 188
④共同募金配分金収入	5, 996, 383
⑤受託金収入	43, 834, 911
⑥介護保険収入	106, 039, 341
⑦その他収入	26, 807, 285
⑧前期末支払資金残高	36, 302, 923
収入合計	257, 834, 166

支出の部

［単位：円］

①法人運営事業	63, 277, 856
②地域福祉事業	12, 387, 885
③生活困窮者自立支援事業	14, 173, 555
④老人デイサービス事業	79, 011, 716
⑤居宅介護支援事業	17, 953, 560
⑥地域包括支援センター事業	28, 064, 494
⑦当期末支払資金残高	42, 965, 100
支出合計	257, 834, 166

新型コロナウイルス感染症による特例貸付・住居確保給付金について

新型コロナウイルス感染症の発生による生活福祉資金貸付制度における福祉費（緊急小口資金）及び総合支援資金（生活支援費）の特例貸付、また、住居確保給付金の相談・申請受付を下記のとおり実施しています。

■生活資金でお悩みの方へ（緊急小口資金特例貸付・総合支援資金貸付）

	生活福祉資金の特例貸付	
	緊急小口資金 休業等により、緊急かつ一時的な生活費を必要とする方	**総合支援資金** 失業等により、生活再建までの生活費を必要とする方
貸付上限額	１世帯１０万円以内 （学校の休業等の特例２０万円以内）	２人世帯以上：月２０万円以内 単身世帯　　：月１５万円以内
据置期間	１年以内	
償還期限	２年以内	１０年以内
	※今回の特例措置では、償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還を免除することができます。	
貸付利子・保証人	無利子・不要	
申込窓口	岩沼市社会福祉協議会　（電話０２２３－２９－３９７０）	
	東北労働金庫　岩沼支店　（電話０２２３－２９－２２２２）　※休業中の方のみ	
	日本郵便　岩沼郵便局　（電話０２２３－２２－２５５２）	

※「総合支援資金」は、すでに「緊急小口資金特例貸付」を申込み、貸付決定になった方がご利用できます。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、基本的には郵送での対応となりますが、ご相談等にお出での際には、マスク着用、手指消毒をお願いします。

■住居を失うおそれがある方へ（住居確保給付金）

対　　象／離職・廃業から２年以内、または休業により離職などと同程度の影響を受けている方（収入や求職などの条件あり）

支給期間／３カ月（最大９カ月）

申込窓口／岩沼市社会福祉協議会（電話０２２３－２９－３９７０）

介護に関するご相談は地域包括支援センターに

岩沼市社会福祉協議会地域包括支援センター（岩沼小学校区域担当）では、介護に関するご相談をお受けしています。

これから暑さが厳しくなります。体調不良等により介護が必要になった場合や介護に関することで分からないことがありましたら、地域包括支援センターにご相談ください。

お問い合わせは
岩沼市社会福祉協議会
地域包括支援センター
0223－25－6834

●遊具等貸出一覧をホームページに掲載しています●

本会では、市民（会員）の方々を対象に、遊具等の貸出を行っています。一覧をホームページに掲載していますので、地域のレクリエーションなどでご活用ください。

また、岩沼市老人クラブ連合会でも遊具等の貸出を行っています。併せてご活用ください。

遊具名　一覧

1　点鳥ルーレット
2　開運お手玉ボード
3　台風ドカン
4　釣りっこ
5　玉転がしゲーム（ゲームレール）
6　輪投げ
7　相撲ゲーム（たいこ相撲）
8　ゲーゴルゲーム
9　スマイルボウリング
１０　ターゲットゲーム
１１　ビーンボウリング
１２　麻雀、チェス、花札、トランプ
１３　コミュニケーション麻雀
１４　卓球バレー
１５　カラオケセット
１６　ラダーゲッター
１７　羽根っこゲーム

岩沼市老人クラブ連合会
遊具名　一覧

1　ボッチャ
2　ペタンク
3　特殊詐欺防止カルタ

宮城県高齢者総合相談センター「巡回相談」開催

宮城県社会福祉協議会　高齢者総合相談センターでは、心配ごとや悩みごとを抱える高齢者やそのご家族等を対象とした、法律に係る巡回相談を開催します。

○対　　象　市内在住の高齢者とそのご家族等
○相談日時　７月９日（木）１０時～１２時
　　１３時～１５時
○相談時間　１人３０分
　　（事前に電話予約が必要です）
○相談内容　法律相談（弁護士）
○会　　場　総合福祉センター　２階　小会議室
○申込・問　岩沼市社会福祉協議会
　　電話　０２２３－２９－３９７０

令和２年度活動助成金のご案内

岩沼市社会福祉協議会では、市内における子どもから高齢者までの地域の支え合い体制づくりを目的に、地域福祉活動を実施する団体に助成をしています。

○対象団体
・市内で地域福祉活動を行っている組織又は団体
（非営利団体及びＮＰＯ法人を含みます）
○助成対象経費
・活動に必要な備品等の購入費（初年度のみ）
・活動のための運営費
・食材費（子ども食堂、配食等）
・活動拠点の使用料又は賃借料
○助成金額
・１０，０００円～８０，０００円
○申込期限　令和２年７月３１日（金）
○申込・問　岩沼市社会福祉協議会
　　電話　０２２３－２９－３７１１

地域支え合い情報

第８１回　美化活動ボランティアを募集

活動日時：７月１２日（日）９時～11 時
活動場所：県道 39 号（根方公会堂～国道４号）及び市道
集合場所：旧ファミリーマート岩沼南長谷店駐車場
　　ボランティア行事保険の加入、道具は会で準備します。
申込・問：美化ボランティア団体ごみゼロ岩沼事務局
　　☎０９０－１４９６－３５７４（武田）

手話教室「さとのもり会」
～やさしい手話　単語から会話まで～

初心者の方大歓迎です。一緒に楽しく手話を覚えてみませんか？
開催日時：毎月第２・４月曜日開催
　　１０時３０分～１２時３０分
開催場所：総合福祉センター
申込・問：清野成子（聴覚障害者）
　　ＦＡＸ０２２３－３４－５６８０
　　メール k.m.r.t.a.k.mago@docomo.ne.jp
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止となる場合があります。開催については主催団体にお問い合せください。

マスクのご寄附をいただいています

岩沼市社会福祉協議会では、マスクのご寄附をいただいています。

社会福祉協議会の窓口にご寄附ＢＯＸを設置していますので、皆さんのご支援をよろしくお願いします。

いただいたマスクは介護施設等で活用させていただきます。

※マスクは未使用・未開封のものとさせていただきます。
※手作りマスクはご遠慮ください。

問　岩沼市社会福祉協議会
　　岩沼市里の杜３－４－１５
　　電話　０２２３－２９－３７１１

弁護士法人 希望
・民事 ・相続
・離婚 ・内容証明
あんしん・ていねい・わかりやすいを大切にしています
弁護士　森山　博　・　弁護士　工藤　芳明　・　弁護士　中谷　洸
仙南事務所　☎ 0223-29-4381　※お電話にて相談日のご予約をお願い致します。
〒989-2432 岩沼市中央一丁目5番12号
仙台事務所　☎ 022-266-8243　〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-12-20-1105

岩沼市デイサービスセンターさとのもり

だんだん暑くなってきました。涼しいさとのもりで、みなさんと一緒に過ごしませんか。　　電話　0223-29-3737

社協会員加入のお願い

社会福祉協議会は、誰もが地域で安心して暮らせるよう、市民の皆様の福祉問題について考え、各種福祉事業を企画・実施し、自主的な活動を行う団体です。

本会では、市からの補助金や共同募金からの配分金などがありますが、皆様からいただく会費が地域福祉事業を行う貴重な財源になっています。

～いただいた会費で行う主な事業～

●地域福祉の推進　●福祉学習の支援　●ボランティア育成・活動の支援

●地域サロンの支援　●災害時の災害ボランティアセンター活動　等

▲福祉学習

▲ボランティア養成講座

▲災害ボランティア活動

【会員と会費　いずれも年額です】

☆個人会員会費（個人や世帯）		１口	５００円
☆団体・施設会員会費（団体・施設）		１口	１，０００円
☆法人会員会費（企業等）		１口	２，０００円
☆賛助会員（どなたでも）	個人	１口	２，０００円
	法人	１口	５，０００円

会員募集期間
会費納入期間
令和２年８月１日～
９月３０日

※賛助会費については、寄附金として寄附控除を受けることができます。

地域によって異なりますが、地域福祉推進員（旧福祉員）や町内会長をはじめ役員の方々が伺いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ先　岩沼市社会福祉協議会　電話（０２２３）２９－３７１１

ふれあいの広場　中止のお知らせ

例年皆様のご参加をいただき開催してまいりました「ふれあいの広場」について、令和２年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止することといたしましたので、お知らせいたします。

※この広報紙は皆さんからいただく会費や赤い羽根共同募金の配分金等により作成いたしました。